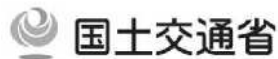


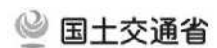
TEC-FORCEの紹介

浜松河川国道事務所
令和7年1月10日



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

支援メニュー



1. 防災ヘリによる被災状況の把握

- ・災害対策用ヘリコプター(防災ヘリ)により上空からの被害状況を把握
- ・地方自治体職員が同乗して合同調査を行うことも可能



災害対策用ヘリコプター



自治体職員が搭乗しての調査

2. 自治体の支援ニーズの把握

- ・被災した自治体での情報収集や支援ニーズを把握
- ・中部地方整備局との太いパイプ役となって連絡調整を行い、迅速な応急対策等を支援

浜松河川国道事務所のTEC-FORCE活動事例

- ・R5.6 台風2号災害での支援



浜松市ヘリエゾン派遣



3. 公共土木施設の被害状況の調査

- ・河川や砂防、道路、港湾などの自治体が管理する施設の被害状況を調査
- ・発災後の橋梁や危険渓流等の安全性を確認

浜松河川国道事務所のTEC-FORCE活動事例

・R6.1 能登半島地震での支援



危険渓流の安全性の確認



道路施設の被災状況調査



道路被害状況の調査



河川被害状況の調査

・R6.9 北陸豪雨災害での支援



流出した橋の被災状況調査



道路施設の被災状況調査

4. 最新技術の活用

- ・災害対策用ヘリコプターや監視カメラ等の被災現場の映像情報を、衛星通信車や小型衛星画像伝送装置(Ku-sat)により、役場等にリアルタイムで配信



衛星通信車

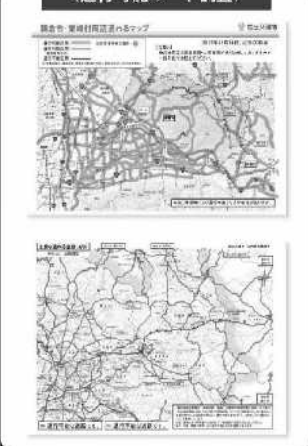


小型衛星画像伝送装置(Ku-sat)

5. 建設企業と連携した応急対応

- ・通行可能なルートを確認し、自治体や救命・救助機関に情報提供
- ・通行可能なルートを確認するため、道路啓開を実施
- ・大雨、洪水、津波などにより生じた滞留水を早期に解消するため、排水ポンプ車で排水
- ・夜間復旧活動を安全に行うための灯りを提供

通れるマップの例
(通行可能ルート調査)



排水作業



排水作業



道路啓開前

道路啓開後

浜松河川国道事務所のTEC-FORCE活動事例

・R6.1 能登半島地震での支援



給水支援



照明支援

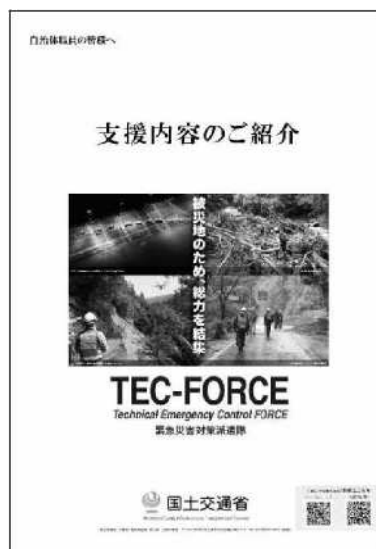
6. 応急復旧に向けた支援

- ・建築物の倒壊などに伴う二次災害防止や修繕に関する技術的助言を実施
- ・要請により、被災建築物の応急危険度判定を実施
- ・被害状況調査の結果は、被害の全体像を把握するだけでなく、災害申請の書類にも活用可能



詳細は下記をご覧ください

支援メニュー



4

防災ヘリ配備状況

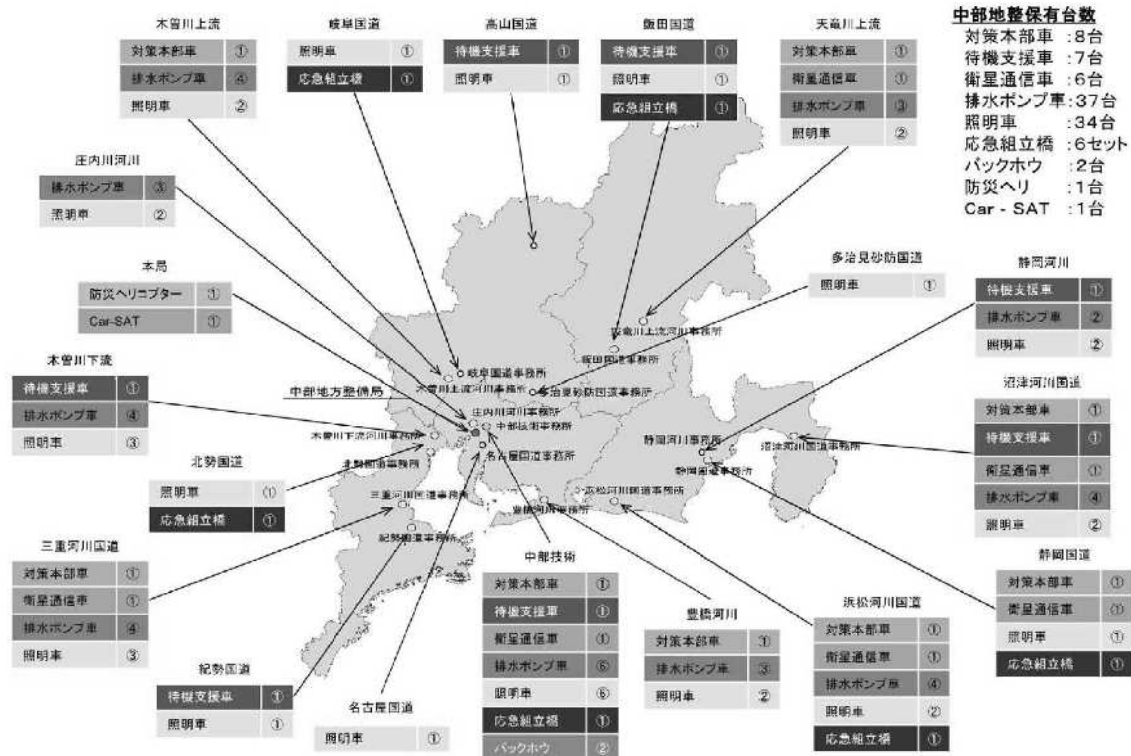
- 災害発生時には、広範囲の調査を迅速に実施し被災状況を把握
- ヘリのカメラによる画像は、衛星回線を使用することでリアルタイム配信可能



5

中部地方整備局における災害対策用機械の配備状況

【R6年4月 配備状況（○内数字:各事務所配備台数）】



6

防災通信設備について



7